

大阪経済記者クラブ会員各位

「2013年度 在阪中小企業の新入社員の意識調査」結果について ～職場での良好な人間関係を重視～

【お問合せ先】

大阪商工会議所 人材開発部（松井・柴田）

TEL: 06-6944-6421

<概要>

- 大阪商工会議所は、在阪中小企業の新入社員の社会人生活に対する意識調査を実施した。本調査は昨年に続き2回目。
 - ・対象：2013年3月～4月に大阪商工会議所が実施した新入社員向け12講座に参加した受講者（588人）のうち入社1年以内の新入社員496人
 - ・企業属性：派遣企業（281社）のうち従業員数300人以下の中小企業は252社（89.7%）、所在地が大阪府内は273社（97.2%）
- 本調査結果によると、今年の新入社員が「社会人生活において大事と思うこと」は、「仕事で成果を出すこと」（65.7%）が最多であった。また、「会社・職場に望むこと」は、9割弱（85.1%）が「良好な人間関係」と回答した。「自らの能力について」は、「規律性」や「傾聴力」などのチームワーク力は高いと自認しているが、「発信力」や「働きかけ力」を生かして仕事を積極的に遂行することは苦手と考えている。一方、3人に1人が「転職してもよい」（36.1%）と回答し、「今の会社に一生勤めたい」（29.5%）を上回っている。こうした調査結果は、昨年と同様の傾向となった。以上から、中小企業においては、職場の人間関係に配慮しつつ、新入社員が苦手な取り組みには丁寧な指導をすることが必要になりそうだ。
- 大阪商工会議所では、本調査結果をふまえ、新入社員が、就職先の中小企業において能力を伸ばしていけるよう、研修を企画・実施する。今後、同様の調査を継続的に実施することにより、新入社員の特徴を把握し、中小企業における新入社員の人材育成を支援していく。

【今回の調査結果を踏まえた研修の一例】

 - ・6月27日「若手社員の定着促進」研修（「資料2」参照）
→若手社員の定着率向上のために、「働きがい」を創出する理論と仕組みを紹介する。
 - ・9月25日「新入社員フォローアップ」研修（「資料3」参照）
→対象は入社後約半年が経過した新入社員。主にグループ演習を通し、仕事で成果を出せる人材になるためのポイント・自ら気づいて主体的に動く社員になるためのスキルを習得させる。

以上

<添付資料>

資料1：「2013年度在阪中小企業の新入社員の意識調査結果」

資料2：案内チラシ「若手社員の定着促進」

資料3：案内チラシ「新入社員フォローアップ」

「2013年度在阪中小企業の新入社員の意識調査」結果

大阪商工会議所

<調査概要>

- ◆調査対象：大阪商工会議所主催2013年3～4月開催の新入社員を対象とした12講座（※）へ参加した新卒で入社1年以内の新入社員（※「新入・若手社員のスタートダッシュ研修【意識改革コース】（3/21）」「新入・若手社員のスタートダッシュ研修【ビジネスマナーコース】（3/22）」「新入社員基礎講座（4/2）」「新入社員ビジネスマナー講座【2日間コース】（4/3・4）」「新入社員合宿訓練（4/4-6）」「新入社員ビジネスマナー講座【1日コース】（4/8、及び4/23）」「営業社員入門講座（4/9）」「上司に信頼される報・連・相入門講座（4/11）」「ビジネス読み書き数字マスター講座（4/16）」「労働・社会保険実務の基礎講座＜超入門編＞（4/18）」「新入・若手社員のための電話応対徹底トレーニング講座（4/19）」

- ◆調査方法：アンケート調査

- ◆有効回答数：496

<回答者の属性>

【性別】

	人数	割合
男性	303	61.1%
女性	190	38.3%
不明・未回答	3	0.6%
計	496	100.0%

【最終学歴】

	人数	割合
中学	0	0.0%
高校	123	24.8%
専門学校	21	4.2%
短期大学	11	2.2%
大学	297	59.9%
大学院	42	8.5%
不明・その他	2	0.4%
合計	496	100.0%

<派遣企業の属性>

【従業員数】

従業員人数	社・団体数	割合
20名以下	84	29.9%
21名～300名	168	59.8%
301名以上	23	8.2%
不明・未回答	6	2.1%
合計	281	100.0%

【所在地】

所在都道府県	社・団体数	割合
大阪府	273	97.2%
兵庫県	4	1.4%
奈良県	3	1.1%
その他	1	0.4%
合計	281	100.0%

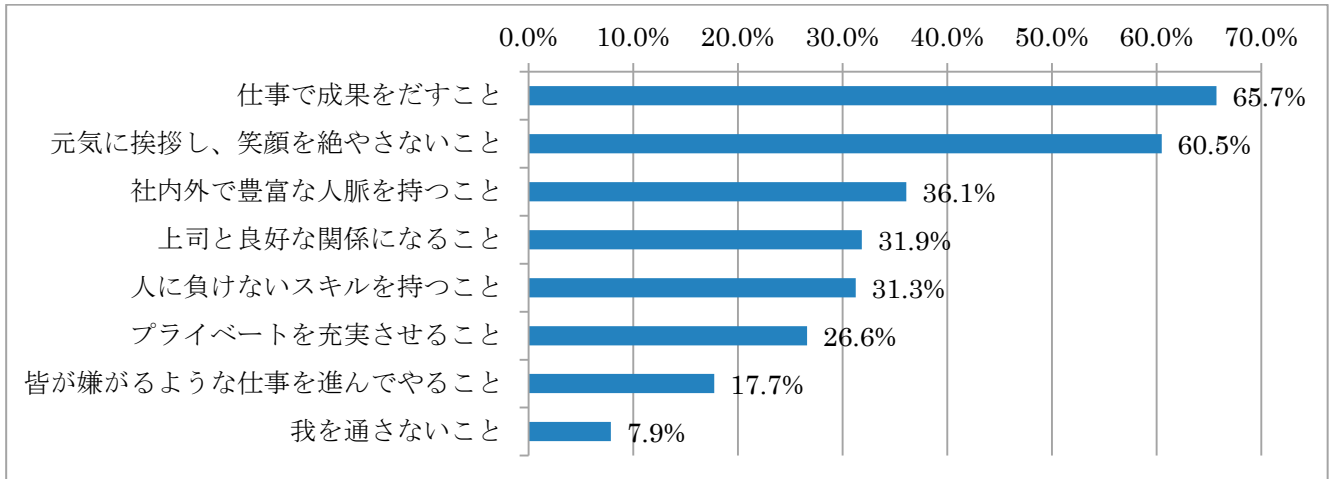
<アンケート結果>

1. 社会人生活において大事だと思うこと（3項目以内複数回答）（グラフ1）

～6割以上が「仕事で成果を出すこと」、「元気に挨拶し、笑顔を絶やさないこと」と回答～

○社会人生活において大事だと思うことを尋ねたところ、65.7%が「仕事で成果を出すこと」、60.5%が「元気に挨拶し、笑顔を絶やさないこと」と回答。一方で、「我を通さないこと」（7.9%）「皆が嫌がるような仕事を進んでやること」（17.7%）への回答は、少数であった。

＜グラフ1＞社会人生活において大事だと思うことは次のうち、どれですか。（3つまで複数回答可）

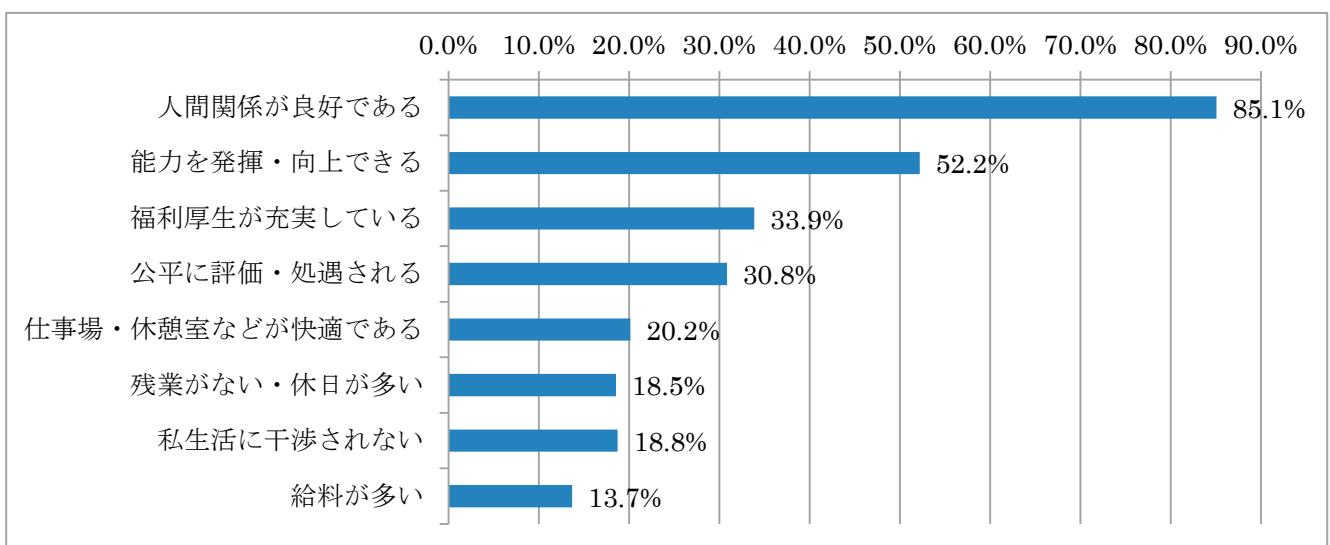


2. 会社・職場に望むこと（3項目以内複数回答）（グラフ2）

～9割近くが「人間関係が良好である」と回答～

○会社・職場に望むことを尋ねたところ、85.1%が「人間関係が良好である」と回答し、2番目に回答の多かった「能力を発揮・向上できる」（52.2%）とは大きく差が開いた。一方で「給料が多い」（13.7%）、「私生活に干渉されない」（18.8%）、「残業が無い・休日が多い」（18.5%）等への回答は少数であった。

＜グラフ2＞会社・職場に望むことはどれですか（3つまで複数回答可）

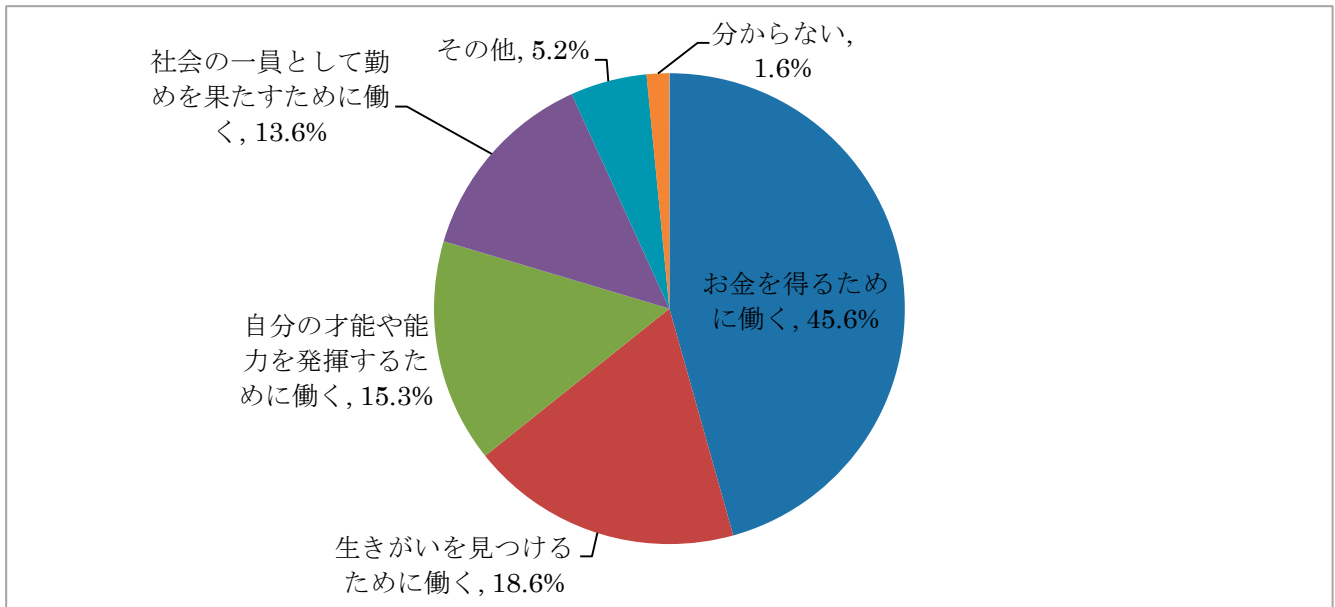


3. 働く目的（単数回答）（グラフ3）

～5割近くが「お金を得るために働く」と回答～

○自分にとっての働く目的を尋ねたところ、45.6%が「お金を得るために働く」と回答。他選択肢である「生きがいを見つけるために働く」（18.6%）、「自分の才能や能力を発揮するために働く」（15.3%）、「社会の一員として勤めを果たすために働く」（13.6%）とは、大きく差が開いた。

<グラフ3>あなたにとって働く目的は、どれが最も近いですか。（1つのみ回答）

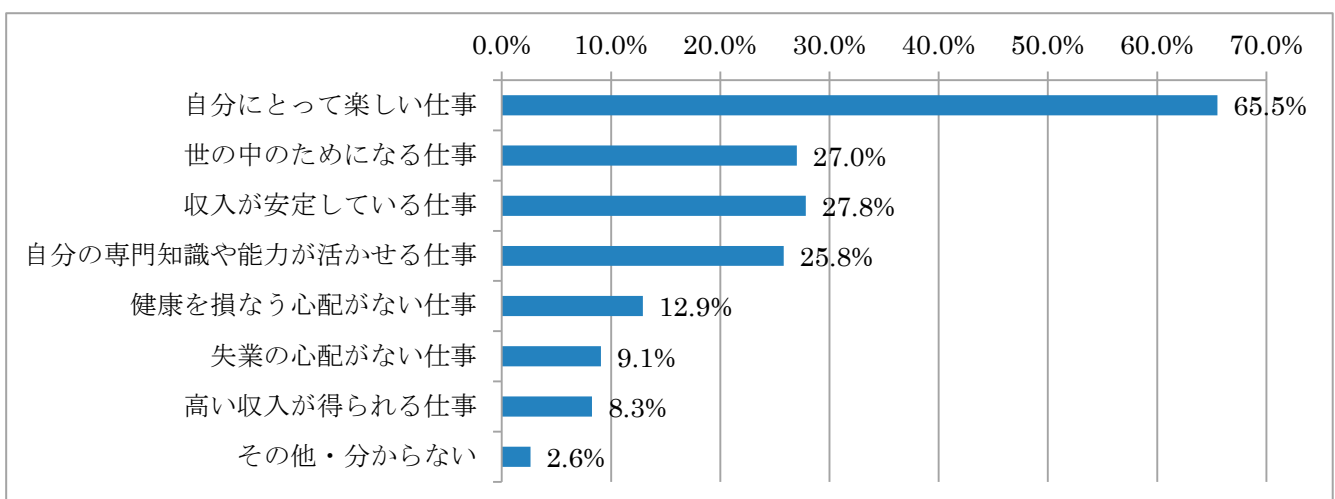


4. 理想的な仕事（2項目以内複数回答）（グラフ4）

～7割近くが「自分にとって楽しい仕事」と回答～

○理想的な仕事について尋ねたところ、65.5%が「自分にとって楽しい仕事」と回答し、他の回答「世の中のためになる仕事」（27.0%）、「収入が安定している仕事」（27.8%）、「自分の専門知識や能力が活かせる仕事」（25.8%）とは大きく差が開いた。一方で「高い収入が得られる仕事」（8.3%）、「失業の心配がない仕事」（9.1%）、「健康を損なう心配がない仕事」（12.9%）への回答は少数であった。

<グラフ4>どのようなしごとが理想的だと思いますか。（2つまで複数回答可）

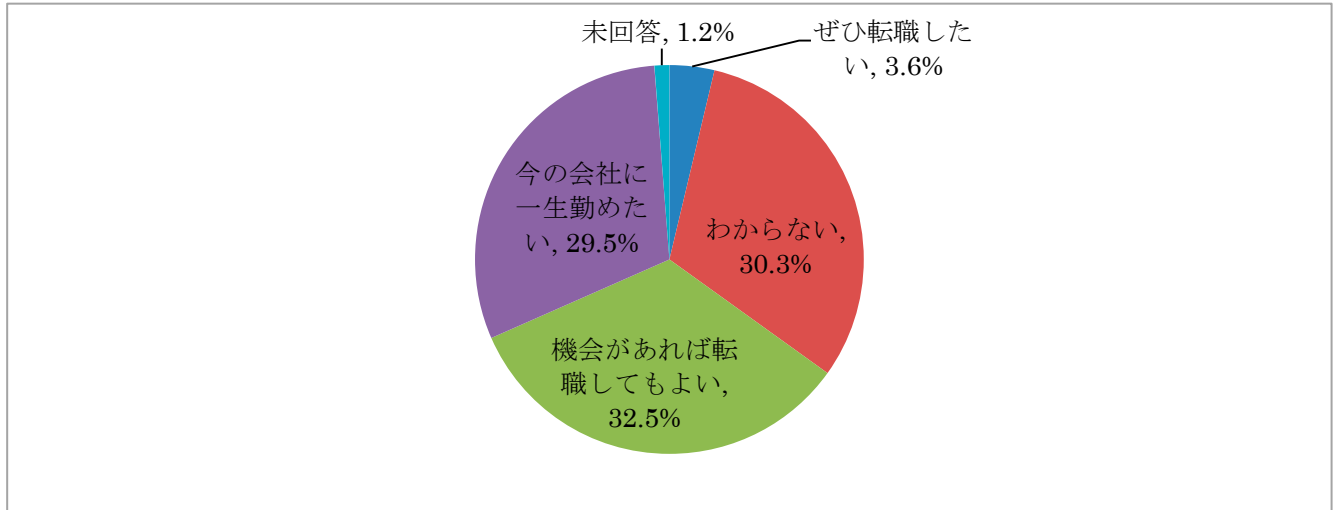


5. 転職についての考え（単数回答）（グラフ5）

～「機会があれば転職しても良い」、「今の会社に一生勤めたい」と約3割ずつが回答～

○転職についての考えを尋ねたところ、33.1%が「機会があれば転職してもよい」、29.4%が「今の会社に一生勤めたい」と回答した。一方で、「ぜひ転職したい」（3.6%）という回答もあった。

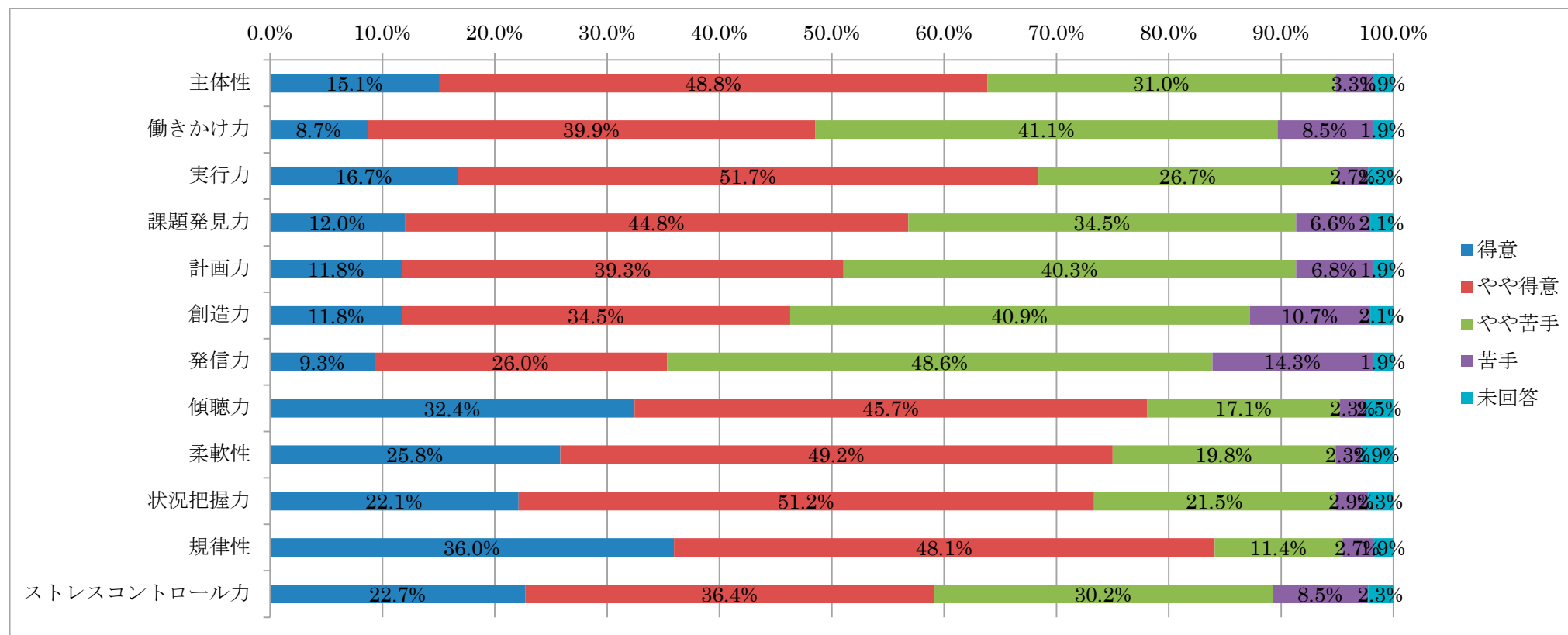
<グラフ5> 転職についてどのように考えていますか。（1つのみ回答）



6. 自らの能力について（単数回答）（グラフ6）

～約8割が「規律性」、「傾聴力」について“得意”、もしくは“やや得意”と回答、一方で「発信力」（62.9%）、「創造力」（51.6%）、「働きかけ力」（49.6%）を“苦手”、“やや苦手”と考える回答も多かった。

＜グラフ6＞下に社会人基礎力を構成する12の能力要素（出所：経済産業省）を記載しています。それぞれ、あなたにとってどの程度、得意な能力かお答えください。



中堅・中小企業で有効な 若手社員の定着促進 講座

<講座の3ステップ>

- ◆金銭的報酬に頼らずとも出来る離職対策を具体的に講師から紹介いたします。

↓↓↓

- ◆事例の深掘りを基に、原因分析、課題特定、対策まで、中堅・中小企業において有効な早期離職対策を奥深く学びます。

↓↓↓

- ◆身につけた思考法を活かし、自社の早期離職対策の仕組みと行動計画を創り上げます。

プログラム

1. オリエンテーション 研修の目的／ゴールの周知
2. 人事マネジメントの要諦
 - ①引き留めに影響を与える2つの要因
 - ②働く人間の8つの要求
 - ③働きがいの創出モデル
3. 早期離職の原因分析
 - ①ケーススタディ「離職率高止まりのA社1」
 - ②原因分析の考え方
 - ③自社の原因分析
4. 早期離職の課題特定
 - ①ケーススタディ「離職率高止まりのA社2」
 - ②課題特定の考え方
 - ③自社の課題特定
5. 早期離職対策の具体的な打ち手
 - ①ケーススタディ「離職率高止まりのA社3」
 - ②解決策立案の考え方
 - ③自社の解決策立案
6. 早期離職を未然に防ぐための行動計画
自社の課題解決に向けた行動計画の策定
7. まとめ
研修で習得したことの整理

- ◆採用した若手社員が1年ともたない・・・。
- ◆若手のモチベーションが明らかに落ちている・・・。
- ◆社員の定着率を向上させたいが、勤務条件には手をつけられない・・・。

このような課題で頭を抱えていませんか？

若手社員が流出してしまうと、不足した社員の補てんや育成コストが増えるほか、基幹業務が停滞するなど、利益の損失にも直結します。

優秀な若手社員の定着率向上のために最も重要なのは、「働きがいの創出」です。

本講座でご紹介する理論と事例から「働きがいの創出」の仕組みを取り入れ、早期離職対策にお役立てください。

日 時

平成25年6月27日(木)

13:00-17:00

会 場

大阪商工会議所 会議室

大阪市中央区本町橋 2-8

受講料

会 員 :16,000 円

特商・一般 :24,000 円

一名様。テキスト・消費税込

講 師

株式会社スプリングボード
代表取締役社長

足立 晋平 氏

神戸大学経済学部卒。大手人材サービス業にて、人材採用、育成、人事制度設計等のコンサルティング活動に携わった後、(株)スプリングボードを設立。

独自の人材育成、早期退職予防のメソッドを開発し、その効果は多くの企業で立証されている。

◆申込方法 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込み下さい。受講料は6月20日(木)までに下記口座までお振込み下さい(振込手数料はご負担願います)。入金確認後、開催日の1週間前頃に受講票を受講者ご本人様宛FAXにてお送りいたします。

※6月21日以降のキャンセルは受講料の返金をいたしかねますので、代理の方のご参加をお願いします。

◆振込銀行 リソナ銀行 大阪営業部 (当座) 0808726 ◆口座名 大阪商工会議所 (材カシヨウカイシヨ)
三井住友銀行 船場支店 (当座) 0210764 ◆問合せ先 大阪商工会議所 研修担当
三菱東京UFJ銀行 瓦町支店 (当座) 0105251 TEL. 06-6944-6421

<本所取引銀行・埼玉りそな銀行各本支店のATMからのお振込は振込手数料不要です。ご依頼人番号「9110100000」の10ケと貴社名をご入力下さい>

早期離職対策講座 (6/27) 大阪商工会議所 研修担当 行き

会社名					会員番号					
住 所	〒									
TEL					FAX					
業 種							従業員数	人		
ふりがな 受講者氏名				年齢			部署・役職名			連絡担当者気付 (どちらかに○)
ふりがな 受講者氏名				年齢			部署・役職名			希望 (する・しない)
受講料	円を			月	日に		銀行	支店へ振り込みます。		
申込責任者				部署名			E-mail			

※ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するのをはじめ、講師には参加者名簿として配布します

FAX : 06-6944-5188

新入社員フォローアップ研修

Thanks Ticket対象講座

わかる！できる！わかる！
大阪商工会議所
研修・セミナー

【次代を担う大切な新戦力をブラッシュアップする】

ねらい

入社約半年を経た新入社員は、仕事に慣れ始め気持ちに余裕ができる一方、職場での人間関係や求められる成果に対する悩みを抱え、人知れず苦しむことが多いとも言われています。貴重な新戦力に、今一度社会人としての意識を徹底させ、この時期にこそ必要なスキルを身につけさせる事で、自立意識を強化します。グループ演習を通じて異業種交流ができ、気づきを得られる参加型のセミナーです。

開催概要

期 間 2013年9月25日（水）10時～17時
会 場 大阪商工会議所もしくは北支部会議室（どちらかで開催）
対 象 新入社員・入社2～3年目の若手社員
受講料 会員24,000円／特商・一般36,000円
 お1人、テキスト代・昼食代・消費税込

講師

長谷川 知世（はせがわ ともよ）氏 株式会社ザ・アール講師
 “受講生に視線を合わせて伝える”ことをモットーに受講生との2ウェイコミュニケーションや受講生同士のコミュニケーションを深めながら研修を進めていく指導法が好

■申込方法

- お申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込下さい。
 受講料は下記の銀行口座へ9月18日（水）までにお振込下さい。
 振込手数料は貴社にてご負担下さい。入金確認後、講座開催約1週間に受講者様宛に受講票をFAXでお送りします。
- 9月19日（木）以降のキャンセルは受講料の返金を致しかねます。

不都合の場合は代理の方のご参加をお願いします。

■振込銀行（すべて当座）

りそな・大阪営業部0808726／三井住友・船場支店0210764／三菱東京UFJ・瓦町支店0105251

■口座名：大阪商工会議所 オオサカショウコウカイギショ ◆問合先 研修担当 TEL. 06-6944-6421

FAX：06-6944-5188

大阪商工会議所 研修担当 ※番号間違いにご注意下さい

新入社員フォローアップ研修 9/25 受講申込書

※ご記入頂いた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するのをはじめ、講師には参加者名簿として配布します

会社名										
所在地	〒						業 種			
TEL					FAX				従業員数	人
ふりがな					年齢	性別	所属部署 役職			
受講者氏名					オ			入社年数()		
ふりがな					年齢	性別	所属部署 役職			
受講者氏名					オ			入社年数()		
連絡 担当者名					所属部署 役職					
※ <input type="checkbox"/> ←受講票は受講者名にてお送りしますが、連絡担当者気付を希望の場合はこちらにチェック✓願います。										
e-mail	@									

受講料 人分 円を 月 日に 銀行へ振込みます

〈大商取引先銀行と埼玉りそな銀行各本支店のATMからは振込手数料不要。ご依頼人番号 10 ケタ「9110100000」と貴社名をご入力下さい〉